

# 具体的活用例

## 設備機能を分け各通り（エリア）ごとに特徴を



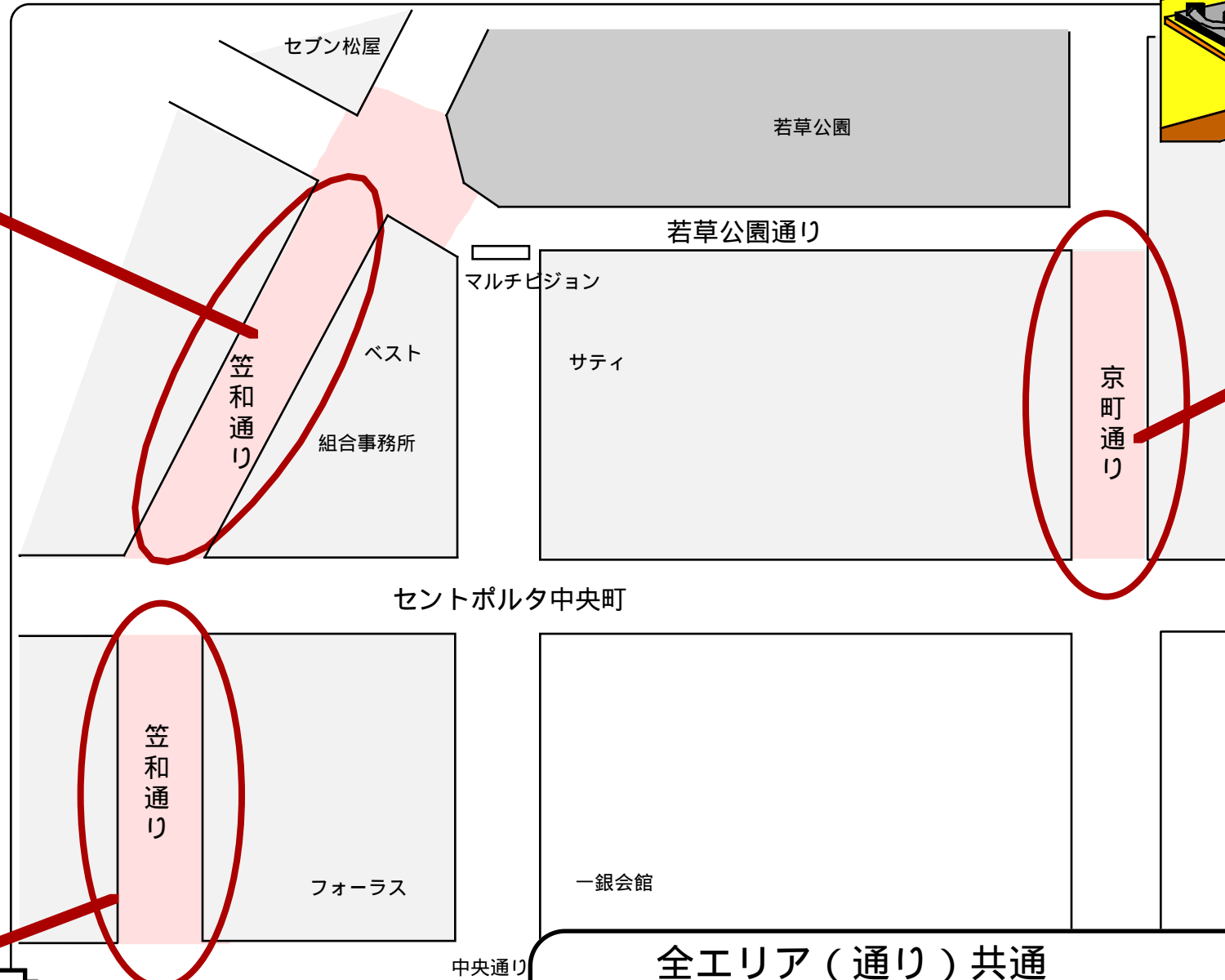
### バーチャル・サウンド ストリート

立体音響による、仮想現実を体感できる通り。BGMや環境音～音響アトラクションまで楽しめる。



### フリー・プレゼン （フリーウェイ） ストリート

組合員が自由に放送内容を制作、番組の運転ができる。市民から公募した作品なども放送。ミニミニイベント盤を使い、簡易な細事、イベントも開催可能。



### ライブ・イベント ストリート

手軽に各種イベントができる通り。ミニイベント盤にマイクを接続するだけでエリア内音響が使える。また、スポットライト等の照明設備も常設。

### 全エリア（通り）共通

- ・ 外灯設備（別紙参照）
- ・ 商店街イントラネット接続可能
- ・ マルチメディア対応  
立体音響設備以外では各通りのイベント盤よりカメラを接続すればマルチビジョンに放送可能。また、インターネットへも画像送出できる。

